

ふれあい

特 集

- ・ 明治神宮新嘗祭「宝船」奉納
- ・ 管内認定農業者のご紹介
- ・ J A 東京みなみカップ少年サッカー大会
- ・ 東京都農業感謝祭



明治神宮新嘗祭に「宝船」を奉納



令和7年11月21日（金）、JA東京みなみ青壮年部員25名が、明治神宮新嘗祭（11月23日）に奉納する農産物の「宝船」を制作しました。4地区の連携により、彩り鮮やかで実り豊かな農産物の立派な宝船が完成し、「五穀豊穡」を祈念して無事に奉納することができました。



新年のごあいさつ

代表理事組合長 小林 和男



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様や地域の皆様方におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は当組合の各事業につきまして格別なるご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、令和7年を振り返りますと、春には大阪・関西万博が開幕し、国内外からの多くの来場者を迎え、多くの経済効果を生むなど日本全体に活気をもたらしました。また秋には、初の女性首相が誕生するなど、新たな時代の流れを感じる年となりました。

経済面に目を向けますと、全体としては回復基調が見られた一方、為替の不安定な推移や物価上昇の長期化により、コスト高が大きな負担となった一年となりました。

一方、農業を取り巻く環境は、気候変動により高温や雨不足などが生じ、農作物の生産に大きな影響を及ぼしました。そのような中において、当組合では組合員の皆様の営農を支えるため、農機修理の対応や農作業のお手伝いなど、現場に寄り添った営農支援に力を注いでまいりました。こうした結果、令和7年は営農支援の依頼件数が前年より大幅に増加し、より多くの組合員の皆様のサポートすることができました。

また、当組合では現在一部肥料等資材について、特別価格のご案内や、東京都の価格高騰対策に関する助成金のお手伝いなどをさせていただいております。今後も都市農業存続に向け、農家所得向上のお手伝いとなる事業を進めていきたいと思っております。

令和8年度は3カ年計画（令和7年度から令和9年度）の中間年度になり、「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」をテーマに、「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」の4つの実践に向け、組合員・地域の皆様との対話を引き続き進め、食と農を基軸として地域に根差した協同組合としての役割を果たし、より一層の自己改革を進めてまいります。組合員の皆様におかれましては更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。結びとなりますが、組合員の皆様や地域の皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

ふれあい124号（冬号）もくじ

- P 2 - 新年のご挨拶 代表理事組合長 小林 和男
- P 3 - 〈特集Ⅰ〉明治神宮新嘗祭に「宝船」を奉納
- P 4～5 - 管内認定農業者のご紹介 (Vol.26) 日野市認定農業者 谷 晃成 様
- P 6～7 - 〈特集Ⅱ〉第15回東京みなみカップ 少年サッカー大会
- P 8～9 - 〈ふれあいTopics〉いなぎ市民まつり・日野市産業まつり・東京都農業祭・女性大学「味噌作り体験講座」・新人職員収穫作業実習
- P 10 - 〈特集Ⅲ〉令和7年度 東京都農業感謝祭
- P 11 - 〈南多摩農業改良普及センターからのお知らせ〉対抗植物によるセンチュウ対策について
- P 12～13 - 〈ふれあいTopics〉多摩支店「農業祭2025」開催・七生支店「自転車ルールとマナー教室」開催・日野支店「災害時炊き出し訓練」実施・火災予防協力者表彰受賞
- P 14 - 歩いて発見！わがまちさんぽ
- P 15 - 1 Day仕事体験の参加者募集
- P 16～17 - 女性部「かがやき」のページ
- P 18 - みなみのFP講座
- P 19 - ご案内（監事会）・金融商品の勧誘方針・JA東京みなみのビジョン・経営理念
- P 20 - 〈広告〉旬鮮倶楽部



表紙写真
多摩支店農業祭2025
農産物展示会作品より



プロフィール

- ◇氏 名：谷 晃成 様（日野地区）
- ◇認定期間：令和2年～
- ◇就 農 歴：平成27年～
- ◇経営の構成：本人・父・母
- ◇耕作面積：約35a
- ◇主な耕作物：ハウストマト、ナス、キュウリ、ダイコン、ニンジン、インゲン等

自己農業への

こだわり・モットー

美味しい野菜を作ることです。できる限り農薬の使用を減らして、お客様に安全と美味しさを提供したいという気持ちで、農業を続けています。



直売所に
出荷する野菜の
準備をされて
いました。



以前は会社勤めをされていましたが、父親から農業を引き継ぐと昔から決めていて、10年前に就農されたそうです。青壮年部部員であり、日野駅と日野市内の公園で行っている農産物即売会と、万願寺直売所へ出荷をされています。

農業をされていて嬉しいこと、 また大変なこと

嬉しいことは、ありがたいことに、「谷さんの野菜はおいしい」と伝えてくれるお客様が多いことです。

大変なことは天候です。近年の猛暑やゲリラ豪雨などには、ハウスでも露地でも気遣っています。



トマト栽培をしているハウス外観

谷さんは、東京都が実施する「インキュベーション農園事業」において、先進技術と新しい農業生産システムを導入している栽培施設を備えた農園を借りて、新たな栽培方法によるトマト栽培にチャレンジをされています。

J A東京みなみについて

いつもありがとうございます。即売事業を通じ、たくさんのご経験し、学んでおります。これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。



ソラマメ



インゲンマメ



ニンジン

今後農業に関して チャレンジしたいこと

ハウス栽培のトマトを新しい栽培方法で栽培していくことです。持続可能で魅力ある農業を目指して、精進していきます。



谷さんの愛犬
シベリアンハスキーのラブくん

決勝トーナメント 8チーム 11月29日(土)

11月3日の予選ブロックを勝ち抜いた8チームが、優勝を目指して決勝トーナメントを戦いました。

最終結果

優勝 若葉台フットボールクラブ
(最優秀選手：中村匠之介 選手)

準優勝 Grant Football Club

第3位 FC杉野学園Jr.

第4位 火の鳥FCJr



大会優勝 若葉台フットボールクラブ



A～Hブロックより勝ち上がった8チームにより、稲城長峰ヴェルディフィールドにて決勝トーナメントが行われました。接戦の結果、稲城市サッカー連盟からエントリーした若葉台フットボールクラブが見事優勝いたしました。

閉会式では、ベスト4入賞チームに地場産野菜の詰め合わせが贈呈され、優勝チームから最優秀選手1名(副賞：南魚沼産こしひかり米)が、2位以下入賞チームの優秀選手が1名ずつ(副賞：多摩市産の新米はるみ)選出されました。予選参加選手には、農家の皆様にご協力いただき、地場産の大根414本を準備し参加賞として配られました。

第15回 JA東京みなみカップ 少年サッカー大会 開催

開催日：予選 令和7年11月3日(月祝)
決勝 令和7年11月29日(土)

主催：東京南農業協同組合
(JA東京みなみ)

主幹：稲城市サッカー連盟
日野市サッカー連盟
NPO法人多摩サッカー協会

運営：稲城市サッカー連盟

会場：(予選) 稲城市総合グラウンド
稲城市南多摩スポーツ広場
(決勝) 稲城長峰ヴェルディフィールド

各ブロック予選リーグ 全24チーム 11月3日(月祝) (各市より8チーム)

エントリーチーム

ブロック	稲城市サッカー連盟	日野市サッカー連盟	NPO法人多摩サッカー協会	予選会場
A	青葉フットボールクラブ	Grant Football Club	TK SPERARE	稲城市総合グラウンド
B	FC平尾	ARTE サッカースクール豊田	落合サッカークラブ	稲城市総合グラウンド
C	長峰フットボールクラブ	FC 杉野学園 Jr.	東寺方サッカー少年団	稲城市総合グラウンド
D	梨花フットボールクラブ	多摩平フットボールクラブ	17多摩サッカークラブ	稲城市総合グラウンド
E	プログレッションTCF 稲城ジュニア	火の鳥FCJr	ムスタングFC	稲城市南多摩スポーツ広場
F	稲城市サッカースポーツ少年団	平山サッカークラブ	ARTE 永山サッカースクール	稲城市南多摩スポーツ広場
G	南山イレブンFC	リトルウイング	鶴牧サッカークラブ	稲城市南多摩スポーツ広場
H	若葉台フットボールクラブ	プリメイロスFC	多摩サッカークラブ	稲城市南多摩スポーツ広場



JA東京みなみでは、地域コミュニティの活性化と地域農業・JAへの理解・スポーツを通じての地域間交流発展を目的として少年サッカー大会を開催しています。

今年で15回目となる「JA東京みなみカップ少年サッカー大会」を稲城市で開催しました。

稲城市・日野市・多摩市の各サッカー協会及びサッカー連盟から選出された小学校4年生以下で構成された各8チーム、合計24チームが参加しました。

予選リーグ戦は、令和7年11月3日(月祝)に、決勝はトーナメント形式で11月29日(土)に行なわれ、2日間にわたる子どもたちの熱き戦いが繰り広げられました。

大会方式

(1) ブロック予選リーグ

- 勝ち点制(勝ち3、引き分け1、負け0)
- 同点の場合は、①得失点差 ②総得点 ③当該チームの直接対戦結果 ④コイントスまたは抽選の順で順位付け

(2) 決勝トーナメント

- ブロック1位が順位トーナメント進出
- 同点の場合はPK方式にて勝者を決定(優勝決定戦以外)
- 優勝決定戦については10分(前後半各5分)の延長を行い、なお決しない場合はPK戦にて勝者を決定
- PK戦は3人で行い、決着のつかない場合は以降サドンデス方式を採用

第54回 東京都農業祭・東京味わいフェスタ2025

J A東京グループが東京都や関係団体と連携し毎年開催している東京都農業祭。今年度は、令和7年10月24日(金)・25日(土)に東京国際フォーラムにて開催されました。農畜産物共進会からは都内産の野菜、花卉、果実、キノコなど858点の農畜産物が展示され品評会が開催されました。また、同時開催された東京産食材を使った料理を味わい、体験することでも「食」の多彩な魅力を発見するイベント「東京味わいフェスタ2025」では、J A都青協によるプランター栽培した東京産農産物の展示と収穫体験、J A東京女性協による焼きいもと加工品の販売が行われました。



第54回 東京都農業祭 農畜産物共進会特別入賞者

(順不同敬称略・一部抜粋)

特 別 賞	部 門	受賞者	種 類
関東農政局局長賞	果実の部	奥 住 方 彦	キウイフルーツ
J A東京中央会会長賞	植木の部	岩 沢 宏	ジャバラ



新人職員 小林組合長の畑で収穫作業実習

令和7年11月6日(木)、令和7年度新人職員は、日野市内にある小林組合長の畑でサトイモと根ショウガの収穫体験を行いました。

新入職員は毎年5月、管内特産の梨の授粉作業を行っていましたが、昨年より梨火傷病の影響もあり実習内容変更を検討。小林組合長がこの収穫体験を企画し、今年で2回目の実施となりました。新人職員は小林組合長指導のもと、サトイモを傷つけないように慎重に収穫を行い、農作業の大変さと収穫の喜びを実感していました。



女性大学 味噌作り体験講座

令和7年11月27日(木)、女性大学第6回目の講座が開催されました。今回の講座は、厚生産業株式会社木村氏を講師に迎え「味噌作り体験」に挑戦。米こうじとすりつぶした大豆をよく混ぜ団子状にし、容器に空気が入らないように敷き詰め、蓋をして涼しい所で保管すると、10か月前後から食べ始められるとのこと。受講生は「時間を忘れて夢中になって楽しく作れた。出来上がるのが楽しみ」と話していました。

女性大学はJ Aを知ってもらいたい、J Aの組合員になってもらいたい、体験等を通じて仲間づくり、女性部への加入を目的として毎年開講しています。



第24回 I のまち「いなぎ市民まつり」

いなぎ市民まつり(産業まつり部門)が、令和7年10月25日(土)・26日(日)に開催され、あいにくのお天気ではありましたが、多くの来場者で賑わいました。稲城地区野菜部会による地場野菜の販売、稲城地区青壮年部による軽デコトラの展示を行い稲城農産物のPRを行いました。

昨年まで同日に行われていた市内農家が生産した農産物の品評会は、収穫時期を考慮し本年は9月23日(火)・24日(水)に梨・ブドウの部を、11月28日(金)・29日(土)に野菜・果実・茸の部が実施されました。



第24回 I のまち いなぎ市民まつり農産物品評会 特別賞受賞者

(順不同敬称略・一部抜粋)

部 門	優 秀 賞 名	受賞者	品 目
果実の部 梨・ブドウ	東京都知事賞	原 嶋 英 晃	梨
	稲城市長賞	金 井 司	梨
	稲城市議会議員賞	篠 崎 益 朗	ブドウ
野菜の部 果実の部	東京都知事賞	馬 場 正 吉	大根
	稲城市長賞	阿 川 健 一	白菜
	稲城市農業委員会賞	榎 本 恵 一	甘薯
茸の部	稲城市長賞	高 野 廉 明	椎茸



第59回 日野市産業まつり



第59回日野市産業まつりが、令和7年11月8日(土)・9日(日)の2日間、市民の森ふれあいホールとその周辺施設で開催されました。日野七生地区青壮年部、日野市果実組合による地場野菜や果実の即売や、農産物共進会の出品物展示などが行われ多くの市民で賑わいました。また青壮年部・女性部による「とん汁」の販売では、長蛇の列で大盛況でした。

第59回 日野市産業まつり農業展共進会 特別賞受賞者

(順不同敬称略・一部抜粋)

特 別 賞	受賞者	種 類	支 部
東京都知事賞	簗 野 利 之	キュウリ	平山(上)
	清 水 雄 一	梨	宮
東京都産業労働局長賞	奥 住 里 枝	キウイ	東光寺
	馬 場 勝	大 根	平山(中)
日 野 市 長 賞	岩 沢 宏	ブロッコリー	下河原
	岩 沢 宏	グレバリア	下河原
日野市議会議員賞	土 方 剛 士	ピーマン	谷仲山



J A東京みなみ

ふれあい
Topics
Information





南多摩農業改良普及センターからのお知らせ

～農業に関する情報等をお伝えしていきます～

対抗植物によるセンチュウ対策について

センチュウは、線形動物門に分類される生物の総称で、農作物に被害をもたらすものとして、ネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウ、シストセンチュウなどが知られています。この中でもネコブセンチュウやネグサレセンチュウによる被害が多く見られます。自然条件では土中で生き続けますので、必ず防除しましょう。

植物の中には、害虫が嫌う成分を含んでいるものがあります。この植物を栽培することにより、害虫を忌避することができます。こうした植物を「対抗植物」と呼びます。センチュウ対抗植物には、根から殺センチュウ成分を分泌して根の外でセンチュウを殺すタイプと、根の中に侵入するセンチュウに対して根の中で増殖を抑えるタイプがあります。以下に、センチュウに忌避効果が高く、緑肥としても利用できる対抗植物を紹介します。

①マリーゴールド

マリーゴールドはネグサレセンチュウに対して高い忌避効果が認められます。アフリカン種の「アフリカントール」、フレンチ種の「グランドコントロール」といった品種が緑肥としても用いられています。マリーゴールドは、種子ができる前までに土壌にすき込みます。

フレンチ種の「エバーグリーン」という品種は、オオタバコガ幼虫の餌となる花が咲かず、茎が固くなりにくいいため、すき込み後の分解が早いといった利点があります。

②エンバク

エンバクはキタネグサレセンチュウとキタネコブセンチュウに忌避効果があります。マリーゴールドより効果は劣るものの栽培は容易です。出穂始にはすき込みます。年間3回栽培が可能で、主な品種に「ヘイオーツ」があります。

③クロタラリア

クロタラリアはマメ科植物で、主にネコブセンチュウに効果があります。代表的な品種として「コブトリソウ」「ネコブキラー」「ネマコロリ」などがあります。クロタラリアも栽培が容易で、黄色い花が咲いたらすき込みます。また、直根性であるため硬盤破砕や根粒菌による窒素固定の効果があります。

④ギニアグラス

ギニアグラスは主にネコブセンチュウに高い効果があります。代表的な品種は「ナツカゼ」、「ソイルグリーン」です。草丈が高く葉部割合も高いため、より緑肥効果が期待できます。また、養分吸収量が多いため、過剰に蓄積した肥料分を緑肥に吸収させ、圃場外へ搬出して、塩類集積を軽減させるクリーニングクロップとしても利用できます。

〈センチュウに対する効果〉

作物名	ネコブセンチュウ				ネグサレセンチュウ		
	サツマイモ	ジャワ	キタ	アレナリア	ミナミ	キタ	クルミ
マリーゴールド	○	○		○	◎	◎	◎
エンバク			○			○	
クロタラリア	◎	○	○	○	○		○
ギニアグラス	◎	◎	◎		◎	○	

表：対抗植物の種類とセンチュウへの効果 センチュウに◎：強力に抑制、○：やや抑制

令和7年度 東京都農業感謝祭

東京都農業協同組合中央会と公益財団法人内田農業振興会による令和7年度東京都農業感謝祭が、令和7年11月19日（水）明治神宮にて開催されました。都内のJA組合員、役職員らが出席。農業者功労章は七生地区の馬場弘明様が受章、当組合より小林代表理事組合長、馬場常務理事が役職員功労章を受章されました。また、小林組合長が受章者代表として受章謝辞を述べられました。



令和7年度 公益財団法人 内田農業振興会 功労者表彰

紫綬功労章

（部門）野菜 日野市 馬場弘明氏

- 公益財団法人内田農業振興会 農業者紫綬功労章は、多年に亘り農業に従事し、農業の発展及び振興に貢献し、農業後継者の育成に功労され、その功績が顕著な者に対し表彰が行われます。



緑綬功労章

（部門）農業団体役員 代表理事組合長 小林和男氏

- 公益財団法人内田農業振興会 農業団体役員緑綬功労章は、農業団体の現代表者で、8年以上（常勤役員期間を含む）に亘り当該団体の発展に貢献し、その功績が顕著な者に対し表彰が行われます。

紫綬功労章

（部門）農業団体役員 常務理事 馬場政宏氏

- 公益財団法人内田農業振興会 農業団体役員紫綬功労章は、農業団体の現常勤役員で、職員から通算勤続30年以上に亘り当該団体の発展に貢献し、その功績が顕著であり、東京都農業協同組合中央会の農業協同組合功労者表彰を受けた者に対し表彰が行われます。

令和7年度 東京都農業協同組合中央会 農業協同組合功労者表彰

職員表彰

七生支店 田倉 勉 本店 朝倉 謙司

- 東京都農業協同組合中央会農業協同組合功労者表彰は、年齢が満55歳以上で、本部JAに引続き30年以上勤務し、JAの発展に貢献し、その功労顕著な者に対し表彰が行われます。

日野支店

自治会と連携した 災害時炊き出し訓練を実施

対話・
意思反映
自己改革

令和7年11月23日（日）くらしの活動事業として、災害時の炊き出し訓練を行いました。当日は、宮自治会が実施している「田んぼ体験」収穫祭での新米おにぎりの試食と合わせて、JA職員の炊き出し訓練（豚汁）を行いました。また、直売所1階駐車場内にある災害用トイレの実物の展示を行い、JAが防災拠点としての役割を担っている事と、日野市内の農家所有の農業用防災井戸についてのパネルを展示し、市内農業者も防災に協力していることをPRしました。



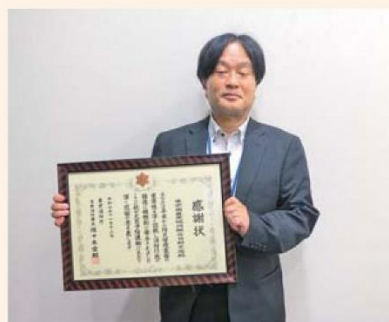
豚汁作成



防災展示

各支店のくらしの活動では、准組合員・地域の皆様の声を聞き、JA事業に活かしていくことを目的としてアンケートを実施いたしました。

東京消防庁より火災予防業務協力者表彰を受賞



日野支店 内藤支店長

令和7年11月12日（水）日野市民会館（ひの煉瓦ホール）において、秋の火災予防運動に伴う火災予防業務協力者表彰式が開催され、当JA日野支店が東京消防庁より感謝状を授与されました。今回の受賞を励みとし、今後も防火・防災意識を高めてまいります。

訂正とお詫び

前号（第123号）10ページのふれあいTOPICS掲示板「第33回稲城支店納涼盆踊り大会開催」記事におきまして、ご協力いただきました組織についてご紹介させていただいておりますが、稲城地区年金友の会の皆様にもご協力いただいておりますので、追加のうえ訂正させていただきます。

多摩支店

第1回「農業祭2025」を開催

対話・
意思反映
自己改革

令和7年11月21日（金）くらしの活動事業として、農業祭2025を開催しました。市内生産者の方々にご尽力いただき多摩市内産農産物の展示会と即売会、他にも多摩市内飲食店の出張販売、女性部によるバザー、ブルーベリー苗木ポットの無料配布なども行いました。当日は天候にも恵まれ、開場前から大勢の方にご来場いただき、大盛況のうちに終了することができました。今回の農業祭では、多くの地域住民の皆さまに、多摩市産農産物やJA直売所のPRを行うことができました。



七生支店

日野警察署による 自転車ルールとマナー教室の開催

対話・
意思反映
自己改革

令和7年11月1日（土）くらしの活動事業として、近隣住民の方々を対象に、日野警察署交通課による自転車交通安全講習会を開催しました。自転車事故を未然に防ぐための交通ルールや、自転車を運転する上での危険性などを映像と講義で学びました。令和8年4月の道路交通法一部改正により自転車の危険な運転に対する新たな罰則についての説明もあり、参加された方は「交通ルールについて再認識できるいい機会になりました」との感想をいただけるなど、とても意義のあるものになりました。講習会の後には、日野市産野菜の詰め放題を行い、地域農業のPRも行いました。



JA東京みなみ 1Day仕事体験の参加者募集をします！

※2027年3月に大学・大学院・短大・専門学校の卒業予定者を対象としております。

就職活動をする学生の方に向けて、業界研究および組合理解の助けとなるよう下記の日程にて「JA東京みなみ 1Day仕事体験」を催す予定となっております。「JAって何をしているのだろう…？」の疑問にお答えできるよう「少人数」で「じっくり」とJA東京みなみを知ることができる内容となっておりますので是非ご参加ください！（マイナビ2027からご応募ください。）

JA東京みなみ 1Day仕事体験

多摩支店会場

開催日：2026年1月22日(木)
開催時間：09:30-16:00
場所：JA東京みなみ 多摩支店
 東京都多摩市関戸6-11-1

セミナー内容

【事業説明】
 【職場見学】
 【グループワーク】
 ・JAと顧客の関わり方の理解促進できるワークをご用意しております。
 【先輩職員との座談会】
 ・同世代の先輩職員との交流ができます！
 ※昼食は組合にて準備いたします。

参加方法・申込先

・各会場（定員：10名）
 ※応募多数の場合は抽選で決定いたします。
 ※**申込締切：2026年1月18日（日）**

【申込は下記URLまたはQRコードから】
<https://job.mynavi.jp/27/pc/search/corp84949/is.html>



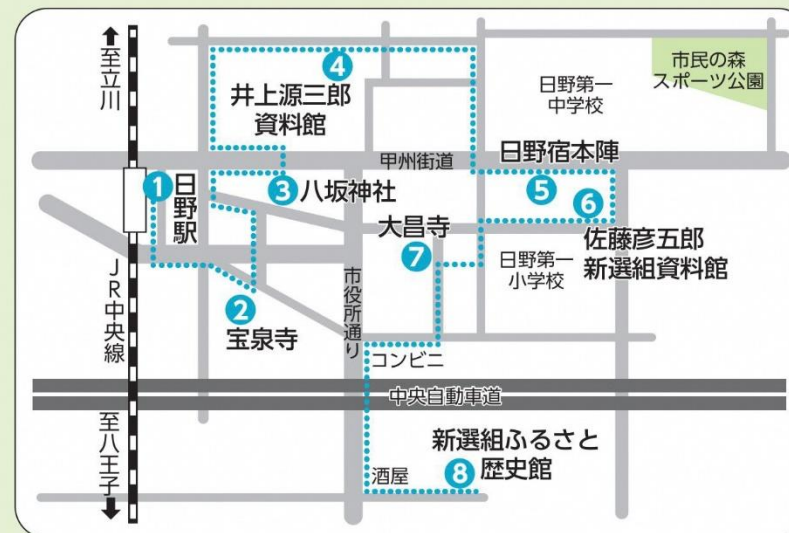
その他

・持ち物：筆記用具
 ・服装はスーツにてお越しください

お問い合わせ先

JA東京みなみ 総務企画部 人事労務管理課 上口・大貫

☎042-594-1011



距離：約2.7km 所要時間：約40分

日野市は新選組副長を務めた土方歳三と、新選組六番隊組長を務めた井上源三郎の生誕地としても有名です。幕末の動乱期に活躍した偉人たちのゆかりの地を歩いてみました。

日野市は水のまち。歩いていると用水路が多くみられました。たくさんのお魚がいるところもありましたよ。時々のもいでみてください。



① JR日野駅

日野宿の玄関口として賑わった地。新選組のゆかりの地巡りの起点となる駅。ここからスタート！



⑤ 日野宿本陣

甲州街道の面影を今に伝える日野宿の中心。佐藤彦五郎が建てた都内にただ一つ残る本陣建築です。往時の旅人の息づかいを感じます。



② 宝泉寺

井上源三郎の菩提寺として知られ、新選組ゆかりの古碑が静かに歴史を伝えます。



⑥ 佐藤彦五郎新選組資料館

新選組を支えた佐藤彦五郎の孫が開く資料館。佐藤彦五郎の記録から、隊士たちの素顔に触れられます。



③ 八坂神社

新選組隊士らが奉納を行ったゆかりの杜。日野と幕末の絆を象徴する神社。緑に囲まれた社殿が厳かに佇みます。



⑦ 大昌寺

日野宿創設時に隠居していた讃誉上人が住民に懇願され創建した寺。佐藤彦五郎の墓があります。



④ 井上源三郎資料館

井上松五郎・源三郎兄弟の子孫が開く資料館。隊士 井上源三郎の生涯と足跡を資料で紹介し、人物像に迫る貴重な施設です。



⑧ 新選組のふるさと歴史館

日野と新選組の歴史を総合展示しています。隊士たちの姿と軌跡をわかりやすく紹介しています。



まだまだ新選組のゆかりの地はありますので、続きはまたの機会に掲載いたします。健康のためにも、楽しみながら散歩をしてみたいはいかがでしょうか。

JA 東京みなみ女性部 『かがやきのページ』

稲城地区

いつものように

今年も、女性部の活動は少人数ではありますが、和気藹々と進んでいきます。

春には、家の光大会で部員の田中和美さんが「家の光で笑顔の花を」を発表し、都内他JAの女性部の皆さんに活動の一端をアピールする事が出来ました。



夏は、JA主催の盆踊り大会で「稲城繁盛節」や「梨唄」などを踊り、地域の方、職員の皆さん、女性部員が夏の思い出作りをしながら楽しい一時を過ごしました。



秋のいなぎ市民まつりは、組合員の皆さんの一年の実りを発表する場でもあります。女性部も手作り品やバザー品を並べて、市民の方々に喜んでもらっています。

通年で、花を活けるサークルもあり、総会など作品を発表する場もあります。

活動は部員の体に無理のない範囲で続け、「いつものように、皆が笑顔で集い、話し合って行動する」この思いが、又、明日の一步になるのではと思っています。

稲城地区 進藤 千代子



日野地区

日野地区女性部活動

今年の4月より、入職後初めて女性部事務局となりました。日頃より女性部の皆様には優しく接して頂き、楽しく活動のお手伝いをさせて頂いております。

7月、日野支店3階会議室で納涼祭を行いました。日時を近隣の花火大会開催に合わせ、盆踊りを楽しんだ後に花火観賞をしました。

「久しぶりに皆に会えて楽しかった。」「涼しい室内で盆踊りと花火の2つが楽しめていいわ。」など、部員さんからの嬉しいお声がありました。今年は盆踊りで初めて「ダンシング・ヒーロー」を踊り、大盛り上がりで無事に納涼祭を終えることが出来ました。

10月は日野地区日帰り旅行、11月は日野市産業まつりで豚汁販売、また、毎月「合唱」も行っています。新規部員を随時募集しておりますので、ご興味のある方はお気軽にご連絡ください！

日野地区事務局 江尻 和美

納涼祭



日野市産業まつり



日帰り旅行 ～船上にて～



合唱 サークル



ポチャ交流大会を開催しました! 11月14日金

昨年に続き2回目の開催で、今年はフレッシュミズ登録者と女性大学受講生を招待しました。43人が地区関係なく16チームに分かれ、優勝賞品の新潟県産新之助2kgをかけて競い合い、大いに盛り上がりました。大会後は皆でお弁当を食べ、楽しい1日となりました。



女性部員募集中!

農家でなくても、日野市・多摩市・稲城市にお住まいの女性であれば加入できます。

ご興味のある方はお近くの支店までお問合せください。



女性部行事予定

1～7月

本部

2月3日(火) 本部役員会

5月 JA東京女性協研修旅行

日野地区

1月 新年会

4月 通常総会

6月 乾燥野菜づくり

7月 納涼祭

七生地区

1月 懇親会

4月 通常総会

第1木曜 絵手紙教室

多摩地区

1月27日(火) 新年会

4月 総会

稲城地区

1月21日(水) 賀詞交歓会

2月 親睦旅行

4月 通常総会

ご案内

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）及び農協法施行規則（第81条）の規定に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する行為について、ご納得頂けない事柄があれば、電話又は封書にて下記宛てに連絡下さいますようお願い申し上げます。

東京南農業協同組合
監事会

連絡先 住 所 〒191-0032 日野市三沢3-53-15
電話番号 042-594-1011
部 署 名 監事事務局（監査室）

お電話の場合は、月曜日～金曜日（土曜日、日曜日、祝祭日を除く）の9時～15時にお願ひ致します。

当組合の業務に関する一般的な苦情については、下記窓口を設置しておりますので、こちらをご利用下さい。

【一般苦情相談窓口】

J A 名	店舗名	〒	所 在 地	T E L
東京南 (JA東京みなみ)	本 店	191-0032	日野市三沢3-53-15	(042) 594-1011
	日野支店	191-0024	〃 万願寺6-31	(042) 583-2111
	七生支店	191-0032	〃 三沢3-53-15	(042) 591-2011
	多摩支店	206-0011	多摩市関戸6-11-1	(042) 375-8211
	稲城支店	206-0802	稲城市東長沼2110-1	(042) 377-6002

お電話の場合は、月曜日～金曜日（土曜日、日曜日、祝祭日を除く）の9時～15時に各担当部署までお願い致します。

※ ご好意による情報提供であっても誹謗中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので予めご了承下さい。

金融商品の勧誘方針

当組合は、貯金・定期積金、共済その他の金融商品の販売等の勧誘にあたっては、次の事項を遵守し、組合員・利用者の皆様に対して適正な勧誘を行います。

1. 組合員・利用者の皆さまの商品利用目的ならびに知識、経験、財産の状況および意向を考慮のうえ、適切な金融商品の勧誘と情報の提供を行います。
2. 組合員・利用者の皆さまに対し、商品内容や当該商品のリスク内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
3. 不確実な事項について断定的な判断を示したり、事実でない情報を提供するなど、組合員・利用者の皆さまの誤解を招くような説明は行いません。
4. 電話や訪問による勧誘は、組合員・利用者の皆さまのご都合に合わせて行うよう努めます。
5. 組合員・利用者の皆さまに対し、適切な勧誘が行えるよう役職員の研修の充実に努めます。
6. 販売・勧誘に関する組合員・利用者の皆さまからのご質問やご照会については、適切な対応に努めます。

JA東京みなみのビジョン

到達・実現したいと考える姿

私たちJA東京みなみは、信頼にもとづく総合事業・生涯取引を通して、組合員とその家族をはじめ利用者・地域住民・消費者の皆様へ安心・満足を提供し豊かで快適な生活の実現に貢献します。

経営理念

私たちは、安心・信頼・満足をJA東京みなみの経営理念とし魅力ある組合経営の指針としていきます。

安心 JA東京みなみは、生活のさまざまな場面で感じる「不安」を「安心」に変える力を持っています。生涯を通じてともに考え解決してゆける信頼のライフパートナーとなります。

信頼 私たちは、組合員・地域住民・消費者・行政・取引先などさまざまな信頼関係の中で存在しています。こうした信頼関係なくしてJA東京みなみは存続できません。私たちは信頼できるパートナーとして堅実な経営を目指すとともに、信頼を得られる事業を進めてまいります。

満足 安心と信頼は、「満足」を得られなければ生まれません。時代が変化する中で常に新しいサービスや質の高いサービスを提供するとともに、人と人のつながりを重視した事業を進めていきます。
また、職員に対しては、組織目標を明確にし、公正な評価・処遇を通して満足を提供します。

●生命保険料控除の概要

生命保険料控除は生命保険料を支払った場合、支払額に応じて計算された金額を所得金額から控除するというものです。控除額は保険料を一般生命保険料控除、個人年金保険料控除、介護医療保険料控除の三つに区分しそれぞれ計算を行います。

旧契約（平成23年12月31日以前に締結した保険契約等）に基づく場合の控除額

年間の支払保険料等	控除額
25,000円以下	支払保険料等の全額
25,000円超 50,000円以下	支払保険料等 × 1 / 2 + 12,500円
50,000円超 100,000円以下	支払保険料等 × 1 / 4 + 25,000円
100,000円超	一律50,000円

新契約（平成24年1月1日以後に締結した保険契約等）に基づく場合の控除額

年間の支払保険料等	控除額
20,000円以下	支払保険料等の全額
20,000円超 40,000円以下	支払保険料等 × 1 / 2 + 10,000円
40,000円超 80,000円以下	支払保険料等 × 1 / 4 + 20,000円
80,000円超	一律40,000円

●令和7年度の改正

子育て支援に関する政策税制の一環として、次の要件が組み込まれました。新契約の保険料にかかる一般生命保険料控除について、23歳未満の扶養親族がいる場合、一般生命保険料控除の計算は令和8年分のみ次のようになります。

年間の支払保険料等	控除額
30,000円以下	支払保険料等の全額
30,000円超 60,000円以下	支払保険料等 × 1 / 2 + 15,000円
60,000円超 120,000円以下	支払保険料等 × 1 / 4 + 30,000円
120,000円超	一律60,000円

旧契約の保険料および新契約の保険料を支払った場合には、一般生命保険料控除限度額は6万円（現行4万円）になります。

所得税の生命保険料控除の合計適用限度額は現行の12万円に据え置かれます。一時払生命保険の保険料については、令和8年分は控除の適用対象から除外しないこととされています。

日野支店 ぐらしの相談課
係長 川崎 大介

（訂正とお詫び） 前号（123号）7ページにおきまして、記載内容に誤りがございました。つきましては、下記の通り訂正をさせていただくとともに、深くお詫び申し上げます。
〈訂正箇所〉 P 7 稲城市高尾ぶどう生産組合 立毛品評会
（誤）3位 農業委員長賞 内儀園 内田光浩様
（正）3位 農業委員長賞 内磯園 内田光浩様

みなみの
FP講座



知っていると安心

生命保険料控除の改正点

全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会



旬鮮倶楽部



カタログは
こちらから



年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。

毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農畜産物や、それらを使った惣菜やスイーツに加え、全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。

ご注文からお届けまでの流れ

STEP
1

カタログから毎月1品以上、年間の商品をお選びください。【掲載商品一例】

各商品は、2,970円～10,930円（税込み・送料込）です。

月別商品 旬の果物など、その月限定で注文できる商品（毎月10商品以上）



特集商品 コンセプトやイベントに合わせた特別な商品（9特集、計38品）※特選により注文可毎月が異なります。



通年商品 年間いつでも注文できる商品（36品）



STEP
2

お申込み

専用の申込書（新規・継続）にご希望の商品記号をご記入のうえ、お取扱いJA（農協）またはAコープ店でお手続きください。

STEP
3

商品のお届け

お申込みの商品はカタログに掲載されたお届け時期に会員様のお手元に届きます。

※天候等やむを得ない理由により、お届け月がカタログ掲載月と前後することがありますがお引き落としはカタログ掲載月に基づきます。

STEP
4

お支払い

お取扱いJA（農協）にお持ちの貯金口座から、商品お届け予定月の翌月以降に自動的に引き落とされます。

※お取扱いのJA（農協）により引落月が異なる場合がございます。

※天候により生育状況が変化しやすい果物等が中心のカタログです。商品の性質上、お届け日をご指定いただくことはできかねますのでご了承ください。

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問い合わせください。



ホームページ
<https://www.ja-tm.or.jp/>



みなみの恵み
ホームページ



本店	〒191-0032	東京都日野市三沢3-53-15	☎ (042) 594-1011	Fax (042) 594-7796
日野支店	〒191-0024	東京都日野市万願寺6-31	☎ (042) 583-2111	Fax (042) 583-2261
七生支店	〒191-0032	東京都日野市三沢3-53-15	☎ (042) 591-2011	Fax (042) 591-2286
多摩支店	〒206-0011	東京都多摩市関戸6-11-1	☎ (042) 375-8211	Fax (042) 373-4522
稲城支店	〒206-0802	東京都稲城市東長沼2110-1	☎ (042) 377-6002	Fax (042) 377-0405
セレモニーセンター	〒206-0802	東京都稲城市東長沼1915-2	☎ (042) 370-7272	Fax (042) 379-6669
みなみの恵み	〒191-0024	東京都日野市万願寺6-31	☎ (042) 589-0373	Fax (042) 589-7011